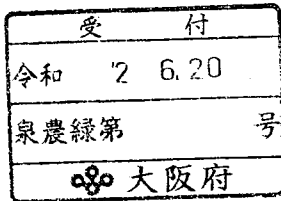


(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和2年 6月20日

大阪府知事 様
(大阪府泉州農と緑の総合事務所長 様)



提出者

住 所 大阪府泉南市樽井6丁目29-1
東洋クロス株式会社
氏 名 代表取締役社長 木野 俊治

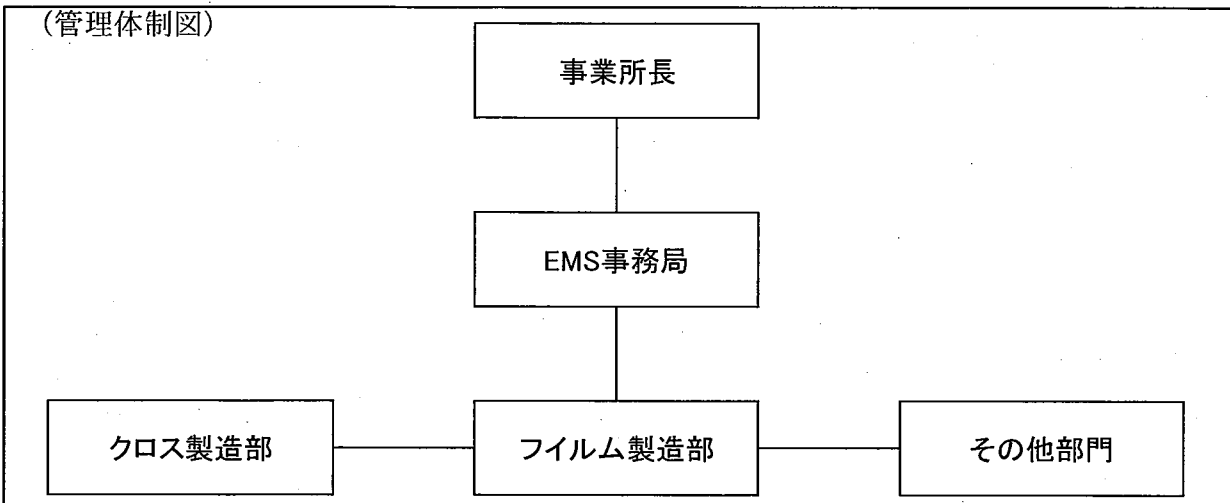
(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 072-483-6101

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	東洋クロス株式会社
事業場の所在地	大阪府泉南市樽井6丁目29番1号
計画期間	令和2年4月1日～令和3年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	11：繊維工業
②事業の規模	製造品出荷額：741,390万円
③従業員数	275人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙のとおり

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（ 元年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	有機性汚泥	廃油
	排出量	1,635 t	95 t
	(これまでに実施した取組) ・ ISO14001を取得しており、EMS組織に則り管理している。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	有機性汚泥	廃油
	排出量	1,634 t	94 t
	(今後実施する予定の取組) 上記に加え、下記の取組みを実施予定 ・ ISO14001の廃棄物削減計画による現状維持管理の強化。		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・ 廃プラスチック、廃油、有機性汚泥、それぞれに分別、保管をしている。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・ 特になし

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状

廃プラスチック	紙くず	木くず	金属くず
334 t	9 t	46 t	9 t

②計画

廃プラスチック	紙くず	木くず	金属くず
331 t	8 t	45 t	8 t

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状

廃アルカリ	水銀使用製品産業廃棄物	
2 t	0.5 t	

②計画

廃アルカリ	水銀使用製品産業廃棄物
1 t	0.4 t

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（ 元年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	有機性汚泥	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	1,540 t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	有機性汚泥	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	1,540 t	t
	(今後実施する予定の取組)		

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（ 元年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	有機性汚泥	廃油
	全処理委託量	95 t	95 t
	優良認定処理業者 への処理委託量	95 t	61 t
	再生利用業者への 処理委託量	95 t	95 t
	認定熱回収業者 への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以 外の熱回収を行う業 者	t	t
	(これまでに実施した取組)		

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状

t	t	t	t

②計画

t	t	t	t

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状

廃プラスチック	紙くず	木くず	金属くず
334 t	9 t	46 t	9 t
108 t	t	t	t
226 t	9 t	46 t	9 t
108 t	t	t	t
t	t	t	t

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状

t	t	t	t

②計画

t	t	t	t

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状

廃アルカリ	水銀使用製品産業廃棄物
2 t	0.5 t
t	0.5 t
2 t	0.5 t
t	t
t	t

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	有機性汚泥	廃油
	全処理委託量	94 t	94 t
	優良認定処理業者への処理委託量	94 t	60 t
	再生利用業者への処理委託量	94 t	94 t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	<p>(今後実施する予定の取組)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電子マニフェストの導入を予定しており、対応可能な処理業者であるとともに優良認定処理業者から選定することとしている。 ・委託処理業者に対しては、引続き定期的に処理状況の現地確認を行う。 		
※事務処理欄			

②計画

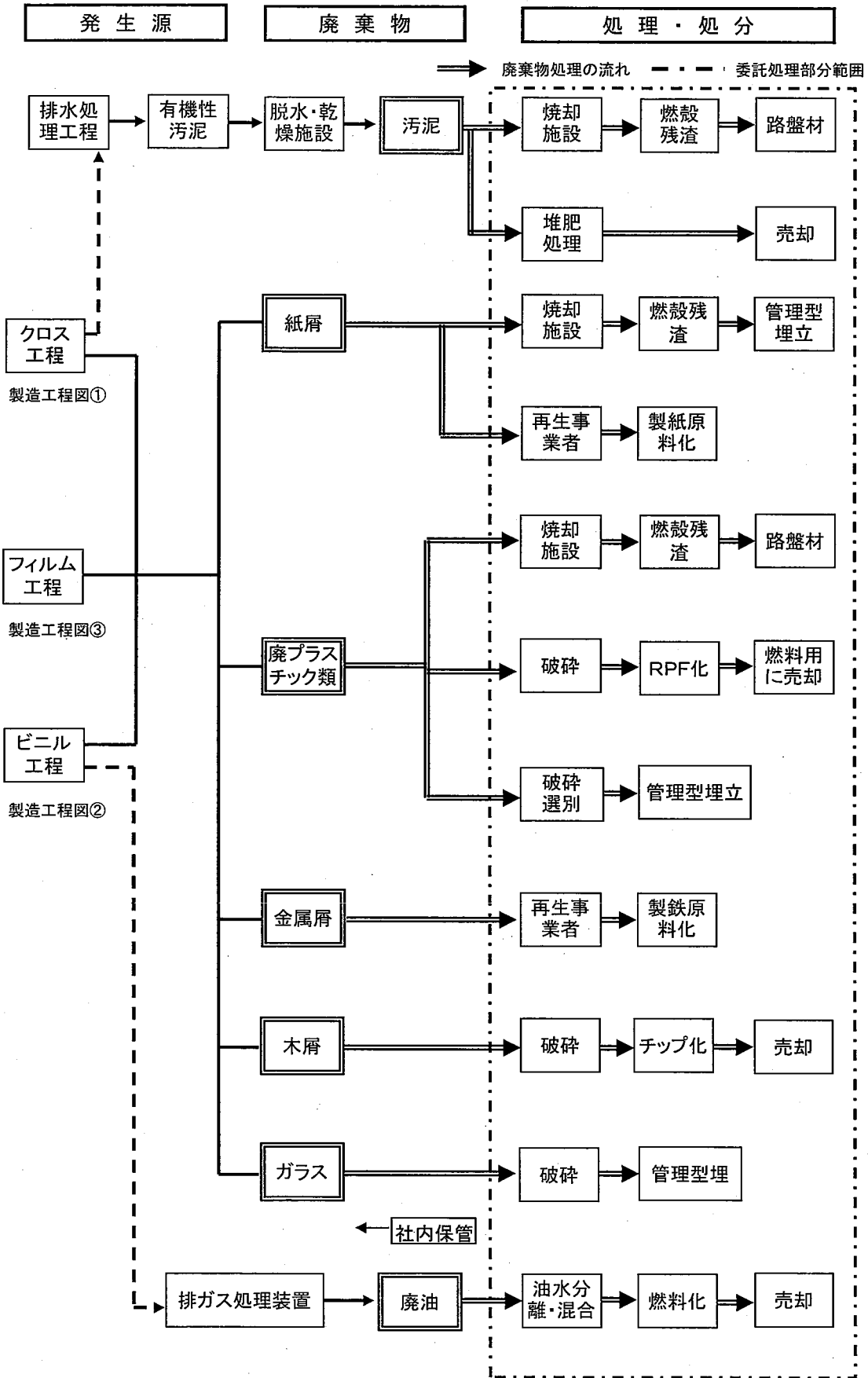
廃プラスチック	紙くず	木くず	金属くず
331 t	8 t	45 t	8 t
107 t	t	t	t
223 t	8 t	45 t	8 t
107 t	t	t	t
t	t	t	t

②計画

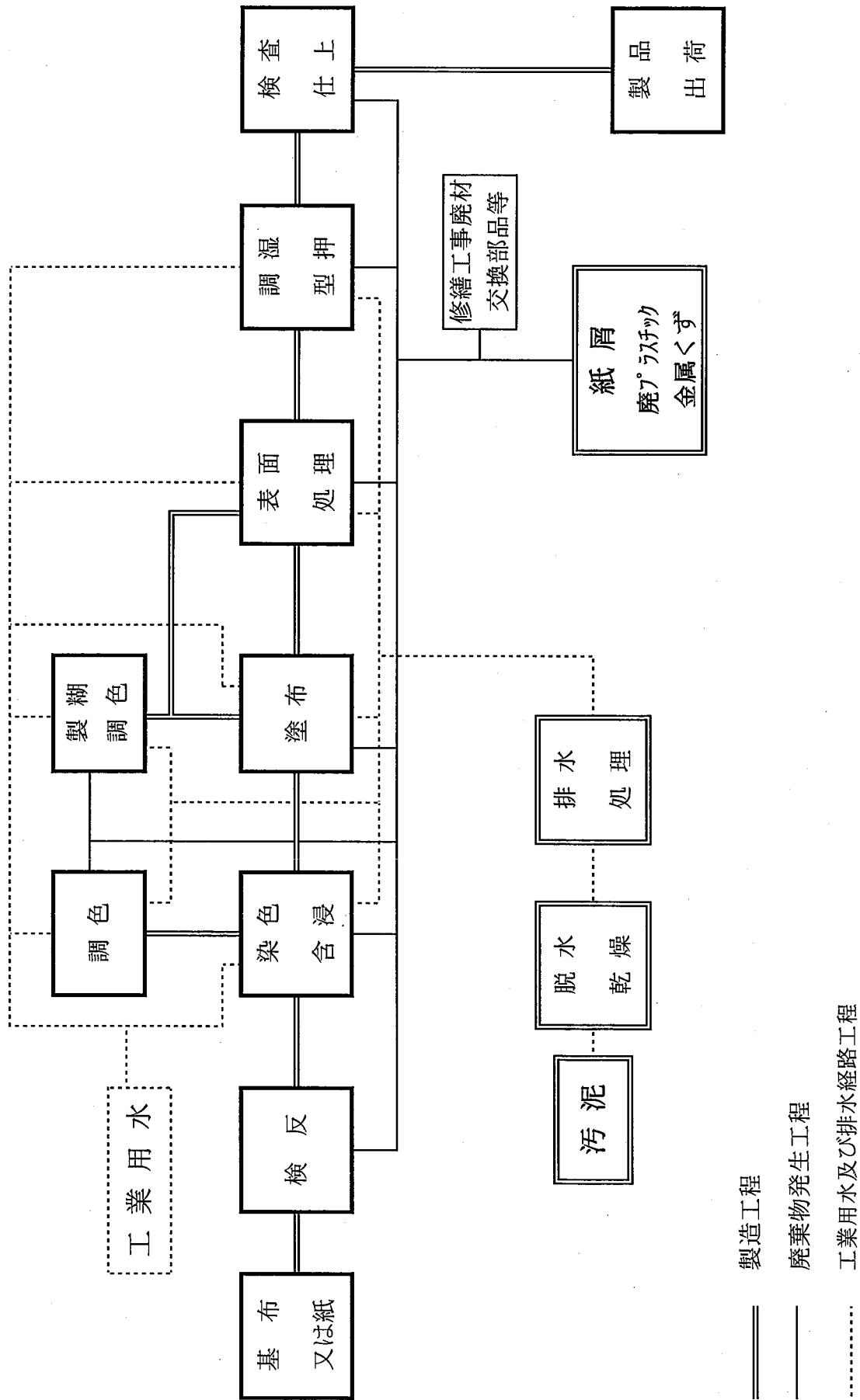
廃アルカリ	水銀使用製品産業廃棄物		
1 t	0.4 t	t	t
t	0.4 t	t	t
1 t	0.4 t	t	t
t	t	t	t
t	t	t	t

廃棄物処理フロー図

図-1



製造工程図 ① (装丁用クロス加工フローシート)

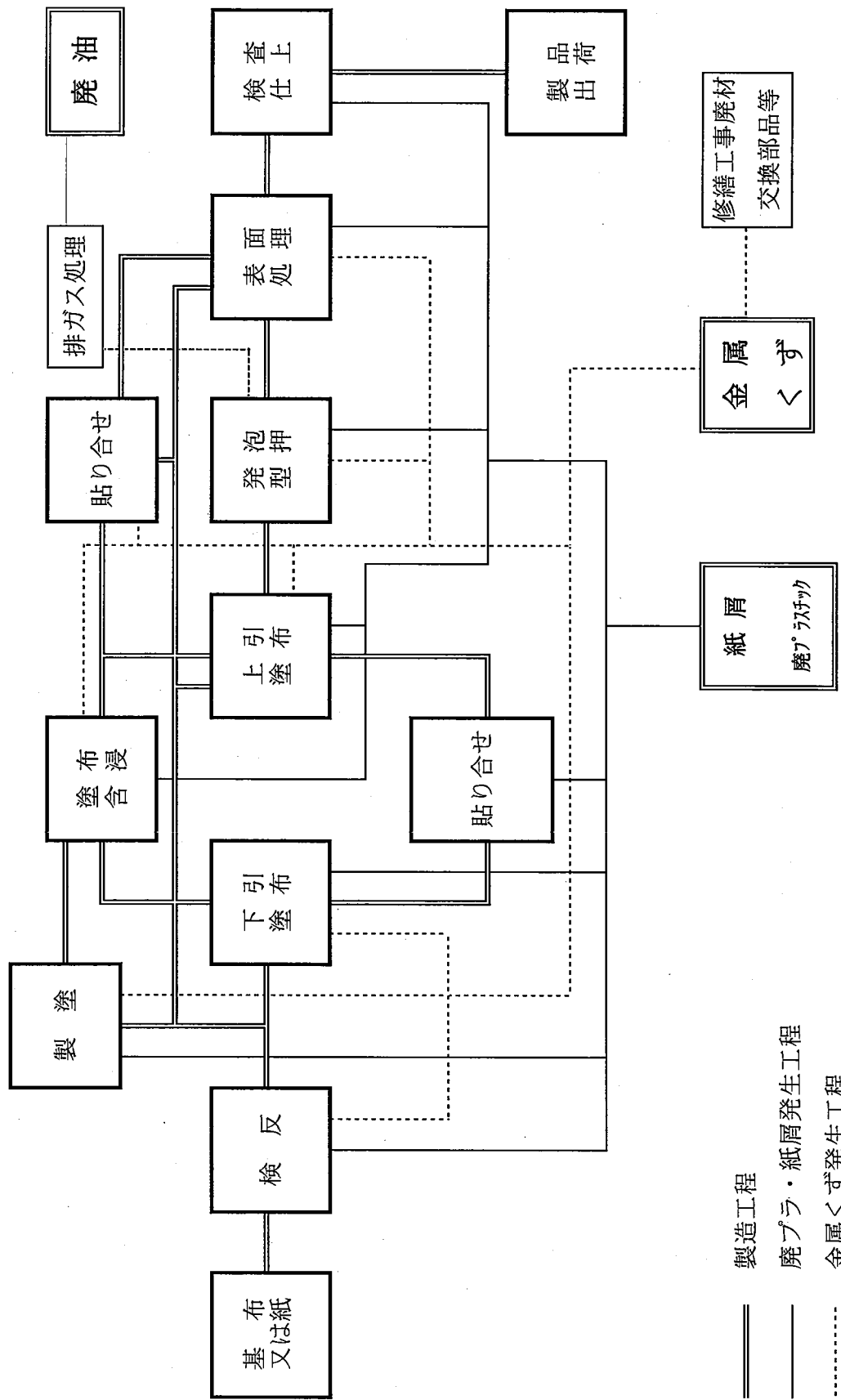


== 製造工程

— 廃棄物発生工程

..... 工業用水及び排水経路工程

製造工程図 ② (ビニールレザー、合成皮革製造フローシート)



- ==== 製造工程
- 廃プラ・紙屑発生工程
- 金属くず発生工程
- 廃油発生工程

製造工程図 ③ (フィルム加工フローシート)

